うきたむ考古通信

2022年9月号

■発行者　うきたむ考古の会
事務局　山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館　内
〒992－0302　山形県東置賜郡高畠町安久津2117
電話0238－52－2585　Fax 0238－52－4665

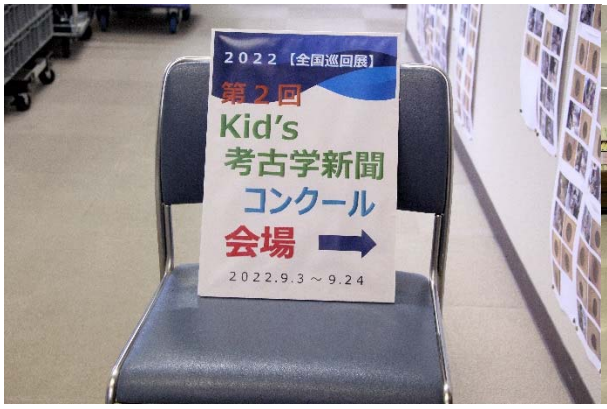
展覧会のご案内

❤kid’s　考古学新聞コンクール全国巡回展

9月3日(土)～9月24日(土)

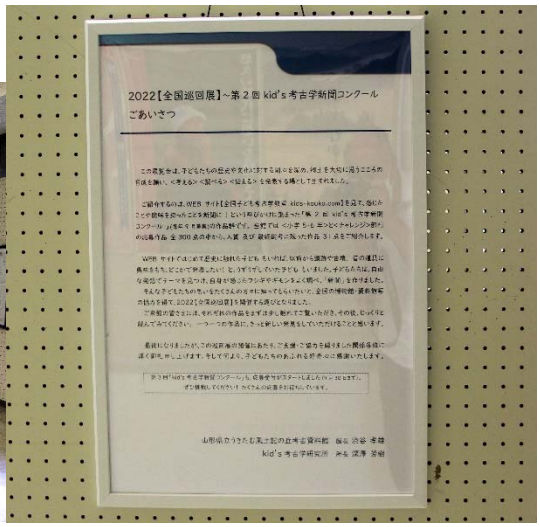
令和3年 11 月 1 日に審査結果が発表されました「第2回 kid’s 考古学新聞」の入賞作品の巡回展を、開催しています。今回は山形県内在住児童の作品はありませんが、子ども達の勉強の成果をぜひ御覧になっていただきたいと思います。

研修室で展示していますが、その様子は、次のとおりです。今回は優秀作品と、最終選考に残ったもの合わせて 31 点を展示しています。いずれも力作です。是非足をお運びください



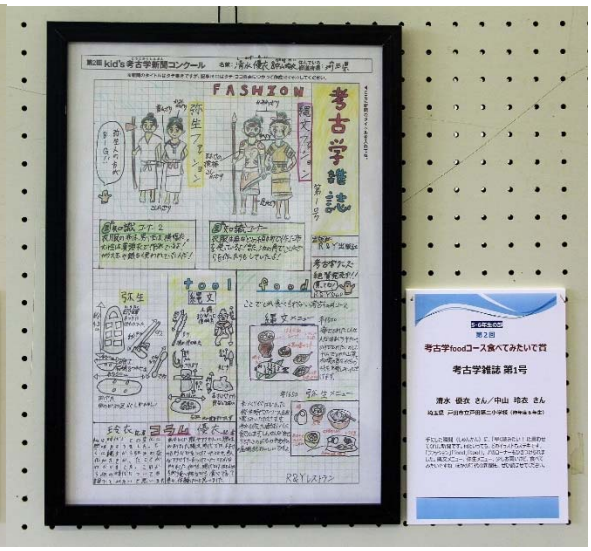
会場入り口

展示の様子



展示の様子２　　ごあいさつ

最優秀賞　　優秀賞



各賞１　　各賞２

チャレンジ部門最優秀賞　　チャレンジ部門優秀賞

❤第 30 回企画展

「最上地域の縄文時代」が開展しました。

1. 趣　　旨　　西ノ前遺跡出土の土偶（縄文の女神）の国宝指定 10 周年に協賛し、最上上地域の縄文時代の調査成果を展示します。

2. 名　　称　　「最上地域の縄文時代」
3. 主　　催　　山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館
4. 期　　間　　令和４年９月 10 日（土）～令和４年 12 月４日（日）
　　＊開館時間は９：00～16：30
5. 会　　場　　山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館　企画展示室
6. 展示構成

第１章　「縄文時代早期・前期の最上」とし、早期及び前期の出土品を展示します。真室川町滝ノ沢山遺跡、新庄市仁間磯ノ沢遺跡､福田山Ａ遺跡、大蔵村上竹野遺跡から出土した早期中葉から後半、そして、前期初頭の土器片。前期中葉から後葉では金山町太郎水野 1 遺跡と最上町水上遺跡の土器片を展示します。合わせて早期の外久保遺跡の石器も展示します。展示総数は 98 点です。

第２章　「縄文時代中期の最上」とし、前葉の重要文化財の水木田遺跡の土器と縄文の女神と共に出土した中葉の西ノ前遺跡の土器をメインに、同時代の新庄市中川原Ｃ遺跡、最上町かっぱ遺跡の土器を展示します。また、後葉から末葉では鮭川村小反遺跡や真室川町釜淵Ｃ遺跡、中台遺跡の土器を展示します。展示総数は 68 点です。

第３章　「縄文時代後期の最上」として、後期初頭の新庄市立泉川遺跡、水上遺跡、釜淵Ｃ遺跡、前葉では釜淵Ｃ遺跡、かっぱ遺跡の土器を、また、中葉ではかっぱ遺跡、後葉では上竹野遺跡の土器を展示します。展示総数は 37 点です。

第４章　「縄文時代晩期の最上」として、前葉・中葉・後葉前半では釜淵Ｃ遺跡の

各時期の土器を、最終末の後葉後半では上竹野遺跡の土器を展示します。展示数数は 48 点です。

第 5 章　「石器の変遷」として中期前葉の水木田遺跡、後葉の小反遺跡、後期のかっぱ遺跡、晩期の釜淵Ｃ遺跡Ｃ地区の石器から、生産用具の変遷を考えます。展示総数は 254 点です。

第 6 章　「緑色石英の流通と埋納された磨製石斧」とし最上町材木遺跡から出土した翡翠に似た「緑色石製」の玉と土器、それに県内外の緑色石英製の関連資料、金山町から出土した大形の石斧も展示します。第 6 章は三澤裕之氏の構成となっています。

展示の様子は次のとおりです。

エントランス

縄文時代早期・前期の最上

縄文時代中期前葉の最上

縄文時代中期前葉から中葉の最上

縄文時代中期中葉の最上

縄文時代中期中葉から後葉の最上

中期後葉の最上

後期初頭から前葉の最上

後期前葉から後葉の最上

晩期前葉から中葉の最上１

晩期前葉から中葉の最上２

晩期前葉の大型土器

晩期中葉の大型土器

晩期中葉から後葉の土器１

晩期中葉から後葉の土器２

中期の石器

後期・晩期の石器

緑色石英の玉と埋納された磨製石斧

関連事業

(1) 第 22 期考古学セミナー

第 30 回企画展「最上地域の縄文時代」の開催にちなみ、最上地域の縄文時代早期から晩期までの遺構や遺物について先生方からお話しをうかがいます。

受講人数は感染予防対策上、各開講日とも 20 人とします。電話で申し込みを受け付けています。各日とも、十分に空きがありますので、皆様のお申し込みをお待ちしています。開講時間は各日とも 13:30～16:00 です。

第 1 回(９月 25 日(日))

・最上地域の縄文時代早期・前期の遺構と遺物

考古資料館館長　　渋谷孝雄

・最上地域の縄文時代中期前葉から中葉の遺構と遺物

(公財)山形県埋蔵文化財センター　　菅原　哲文　氏

第 2 回(10 月２日(日))

・最上地域の縄文時代中期後葉の遺構と遺物

(公財)山形県埋蔵文化財センター　　水戸部秀樹　氏

・最上地域の縄文時代後期の遺構と遺物

(公財)山形県埋蔵文化財センター　　水戸部秀樹　氏

第 3 回(10 月９日(日))

・最上地域の縄文時代晩期の遺構と遺物

(公財)山形県埋蔵文化財センター　　小林　圭一　氏

・縄文時代の緑色石英製玉とその分布

秀明大学教授　　三澤　裕之　氏

(2) 記念講演会

演題　「最上地域の縄文時代」

講師　阿部明彦氏（山形考古学会会長）

期日　11 月 13 日（日）

※おおよそ１ヶ月前から参加申し込みを電話でお受けいたします。

自主事業委員会からのお知らせ(今後の予定)

〇秋の遺跡めぐり　　10 月 16 日(日)　　西川町の遺跡と文化財

月山の酒蔵資料館、岩根沢三山神社、丸山薫記念館、お仲間林遺跡、弓張平遺跡群、大井沢自然博物館、大日寺跡等

※今回案内同封送付

〇体験事業

（１）「勾玉・弓矢・石器をつくろう」

11 月 3 日(火・祝日)

※11 月 3 日（火・祝日）の無料開館日の振替えとして 11 月４日（水）を臨時休館日とする。

（２）「ガラス玉をつくろう」

11 月 26 日(土)

（３）「コースターをつくろう」(簡易織機、あんぎん台使用)

12 月３日(土)

（４）「古代風ブレスレットをつくろう」

12 月 4 日(土)

（５）「大人の自由研究１－織物をつくろうー」

12 月 18 日(土)

（６）「大人の自由研究２―塩引きをつくろうー」

12 月４日、11(日)　募集各日６名

東北情報館

第30回企画展 **『最上地域の縄文時代』**
入館料　　一般／200円　大学生／100円　高校生以下／無料
９月１０日～１２月４日　**うきたむ風土記の丘考古資料館**　　TEL：0238-52-2585

企画展 **『収蔵品展』**
入館料　　一般／100円　学生／50円　高校生以下／無料
８月２日～１１月３０日　**高畠町郷土資料館**　　TEL：0238-52-4523

特別展 **『上杉家伝来写真—華麗なる人脈、米沢との絆—』**
入館料　　一般／700円　高大生／450円　小中生／300円
１０月１７日～１１月２０日　**伝国の杜　米沢市上杉博物館**　　TEL：0238-26-8001

酒井家庄内入部400年記念特別展 **『藩祖酒井忠勝』**
入館料　　一般／800円　高・大生／400円　小中生／300円
９月１０日～１０月３１日　**致道博物館**　　TEL：0235-22-1199

プライム企画展 **『女神たちの饗宴**
—「縄文の女神」国宝指定10周年—』
入館料　　一般／300円　大学生／150円　高校生以下／無料
１０月１日～１２月１１日　**山形県立博物館**　　TEL：023-645-1111

企画展 **『盛岡の縄文文化—縄文人の石細工—』**
入館料　　一般／200円　小・中学生／100円
１０月１日～１月２２日　**盛岡市遺跡のまなび館**　　TEL：019-635-6600

企画展 **『秋田の縄文遺産』**
入館無料　９月１８日～１１月１４日　**秋田県立博物館**　　TEL：018-873-4121